

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3上p.9～11 現代美術にザワザワザワッ！	1	現代美術に関心を持ち、物と場所、大きさ、形や色彩などに着目し、イメージを捉えるなどしながら、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などについて考えるなど見方や感じ方を深める。	(知)物と場所、大きさ、形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	(鑑)現代美術の美しさ、面白さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に現代美術の面白さや考え方などに関心を持ってよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3上p.48-49 デザインの力でできること	1	使う人の立場や社会における美術の働きに関心を持ち、形や色彩、材料などに着目し、それらの働きやイメージ、創造的な工夫などを捉えながら、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。	(知)形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、それらの働きやを全体のイメージを捉えることを理解している。	(鑑)目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3上p.46-47 使う人の立場で考える	1	使う人の立場や気持ちを考えたデザインに関心を持ち、機能と美しさの調和、使う人や場所などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。 主な学習内容 ○さまざまな立場の人が安全に暮らせるために工夫された場所や製品などのデザインについて鑑賞し、特徴をまとめる。 ○機能と美しさとの調和や使う人や場所などから主題を生み出し、アイデアスケッチと作品解説文を作成する。 ○主題を基に、使う人の立場や気持ちを考えながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫などについて話し合う。 ○誰もが安全で豊かに暮らすためのデザインの働きなどについて、考えたことをまとめ発表し合う。	(知)形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。(技)材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	(発)機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人への優しさと形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。(鑑)使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3下p.40-41 魅力を伝えるパッケージ	8	伝える目的や条件、中身のイメージなどから主題を生み出し、意図に応じて表現方法を創意工夫してデザインする。 主な学習内容 ○身の回りのパッケージの造形的な特徴などに着目し、形や色彩の工夫を理解する。 ○伝える相手や内容の他、地域や社会との関わりなども視野に入れて主題を生み出す。 ○情報や気持ちなどを分かりやすく美しく的確に伝える効果と調和を考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。	知)形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。(技)材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	(発)伝える目的や条件、中身のイメージなどを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。(鑑)伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や条件、中身のイメージなどからパッケージをデザインすることの構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3下p.30-31 ルネサンスが目指したもの	8	ルネサンスの表現の特徴や美しさ、時代背景などに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 主な学習内容 ○ルネサンスの作品を鑑賞し、他の時代の作品と比べるなどして、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○作品を通して、作者の生きた時代や社会的背景など、幅広い視点から捉えた作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え、発表し合う。 ○美に憧れる人間の普遍的な心情など、ルネサンスの美術や文化のよさや美しさなどについてまとめる。	(知) 色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしぐさ、構図や背景などを基に、全体のイメージや作風などを捉えることを理解している。	鑑) ルネサンス以前との表現の違いに着目し、よさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的にルネサンスの表現の特徴や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、時代背景や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3上p.24～29 浮世絵って面白い	1	浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。 ○浮世絵作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○出された意見を基に、構図や色彩、線、彫りや摺りの特徴、作風や作品の印象などに着目しながら浮世絵の表現のよさや特性をまとめる。 ○制作者たちの意図と創造的な工夫について考え、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。”	(知)構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。	(鑑)浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、構図や色彩、線などの特徴や、彫や摺りの技法に着目し美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている	(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、構図や色彩、線などの特徴や、彫や摺りの技法に着目し作風や作品の印象について考えるなどして考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.22-23 筆と水で多彩に表す	6	墨などで表すことに関心を持ち、表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果を考え、表現の構想を練り、墨の特性を生かして創造的に絵で表す。主な学習内容□ ○墨などの性質や技法に触れながら、表したいものやイメージから主題を生み出す。□ ○主題を基に、濃淡や線などの効果を考え、造形的な表現の構想を練り、工夫して表す。□ ○互いの作品や作家の作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。□	知)水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨などの単色によりつくり出されるイメージを全体で捉えることを理解している。(技)墨などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	(発)表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。(鑑)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に墨などの特性を基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3上p.38-39 空間を彩る光の装飾	6	光や影の効果を生かしたデザインに関心を持ち、空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。 ○自然光や人工的に作り出す光、またそれらによる影の様子などを鑑賞し、その効果や印象などについて感じたことを話し合う。 ○光が作り出す空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出す。 ○主題を基に、光の色や影の効果を考えながらランプシェードなどを制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。”	(知)光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。(技)材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	(発)光が作り出す空間の美しさを基に、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて光の色や影の効果など調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。(鑑)光が作り出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影の効果を基に構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光が作り出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術2・3上p.44-45 つくる・使う・材料を味わう 工芸	3	材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心を持ち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。 主な学習内容 ○身の回りにある手づくりによる製品を取り上げ、材料の特性や質感などについて鑑賞する。 ○材料の持ち味や、使う場面などから主題を生み出し、アイデアスケッチをする。 ○主題を基に、材料や用具の特性を生かしながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	(知)材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。(技)材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	(発)材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。(鑑)使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態表)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度